

広報 いみず野



JA全国青年大会 開催 ▶ P2 に掲載



農福連携の
取り組みの
現場から

P3 に掲載 ▶

ごまっな
菊ちゃんハウス

2026
4
April
Vol.303



Instagramも
チェック!



LINEで
友だち登録!

編集発行

いみず野農業協同組合 総務課
富山県射水市北野1555-1
TEL.0766-52-0023/FAX.0766-52-5955

JAいみず野ホームページ
<https://www.ja-imizuno.or.jp/>

JAいみず野 検索



2/18
& 2/19

第72回J A全国青年大会 最優秀賞



松本 剛明さん

東京都で行われたJ A全国青年大会「青年の主張の部」でJ A いみず野青年部の松本剛明さんが見事「最優秀賞」に輝きました。
 「未来を創る種をまく」と題し、自身の新規就農から現在に至るまでの歩み、そして地域農業の未来にかける思いを力強く発表しました。

松本さんは、28歳で異業界から新規就農しました。岐阜県で出会ったいちごの美味しさに感動し、富山でも広めたいという夢を胸に、当時富山県では経営的な成功例がないといわれる中でいちご栽培の道を歩み始めました。

周囲の反対や難航する農地探し、幾度もの困難に直面しながら7年以上が過ぎて限界を感じていた時、青年部の先輩から「うちの農地譲ってやるから、頑張れや」と声をかけられ、迷うことなくいちごの面積を拡大すると、経営が軌道に乗りはじめました。「この言葉がなかったら今の自分はない」と語る松本さんの支えとなったのは、地域の温かい支援と自身の強い意志でした。

はじめは5 aの小さな面積からの出発でしたが、規模拡大を実現し現在は70 aの農地でいちごを生



日本農業新聞や
地方紙にも
掲載されました！



受賞おめでとうございます！



産し、県内にいちご栽培の輪を広げる存在となっています。
 そして今は担い手を増やすことにも取り組んでいます。かつての松本さんと同じように農地を探す就農希望者に、地域住民や町内会との関係づくりを支援し、農地の橋渡しや独立支援など、人と地域をつなぐ活動を展開しています。
 地域農業を守り、そして発展させるために、松本さんは今日も未来への種をまき続けています。

農福連携の取り組みの現場から

くこまつな菊ちゃんハウスの小松菜栽培

射水市円池にある「菊ちゃんハウス」では、一年を通して小松菜の栽培が行われています。敷地内には36棟のハウスがずらりと並び、ハウス内には青々と葉を広げる小松菜が一面に広がっています。



菊ちゃんハウス2代目代表の坂口いづみさんは、平成24年に就農し、約14年わたり小松菜づくりに取り組んでいます。菊ちゃんハウスへの就農のきっかけは「障がいをもっていらっしゃる方になれる仕事がない」という思いからでした。

菊ちゃんハウスでは現在、従業員20名のうち5名が障がいのある方で、それぞれが大切な担い手として活躍されています。菊ちゃんハウスは単なる農業の現場ではなく、農業を通して、障がいのある方が働きやすい環境を整え、成長と自身を支える「福祉の場」としての役割も担っています。



2代目代表
坂口いづみさん

坂口さんが小松菜栽培で一番大切に行っていることは、土づくりだといいます。もともと水田だったこともあり、乾くと土が硬くなり根張りが悪く、水はけも悪かったため、野菜づくりに不向きな場所でした。そのため、籾殻や堆肥を入れる作業を年に1〜2回行い、小松菜栽培に適した根張りの良い土壌へ改良しています。

また、化学肥料や農薬をできるだけ抑え、安全・安心な野菜づくりにもこだわっているほか、収穫はすべて手作業で行い、一株一株を人の目と手で丁寧に確認しながら収穫しています。



収穫された小松菜をお店へ



丹精込めて育てられた小松菜は、農産物直売所菜っちゃん太閤山店や県内のスーパーに並び、地域の食卓へと届けられています。

農業と福祉を結ぶ取り組みが、地域の暮らしを力強く支えています。

令和7年度

富山県農業振興賞



2月13日（金）、富山県庁において「令和7年度ワクワクとやま農林水産奨励賞・富山県農業振興賞表彰式」が開催されました。「ワクワクとやま農林水産奨励賞」は、他の模範となり今後が期待される若い農業従事者を対象に表彰されます。

「富山県農業振興賞」は、米、麦、大豆、園芸、畜産、環境にやさしい農業、農産加工、複合経営、及び指導者の9部門で構成されています。日頃から農業技術の研鑽に努め、農産物の品質向上や安定生産、低コスト化等を図るとともに、地域のリーダーとして優れた成果をあげた個人や団体が表彰されます。

今年度は、JAいみず野管内から次の方々を受賞されました。

- | | | |
|----------|--------|-------------------|
| 富山県農業振興賞 | 米部門 | 農事組合法人 若竹営農組合 |
| | 麦部門 | 農事組合法人 七美中央野寺営農組合 |
| | 複合経営部門 | 農事組合法人 ファームふたくち |
| | 指導者部門 | 寺井吉明さん |

受賞された皆様には心よりお祝い申し上げます、さらなるご活躍ご発展を祈念申し上げます。

いみず野農機大展示会 2026

3月6日（金）、7日（土）の2日間、新湊農機センターにおいて農業機械大展示会が行われました。会場には、クボタやヤセキ、ヤンマーをはじめとした、メーカー各社のコンバインやトラクターなどの大型機械や、家庭菜園にも適した小型の耕運機など、さまざまな農機が並びました。

また、ドローンや営農・栽培管理システムなどのスマート農業に関連する最先端技術も紹介されました。本格的な春作業を前に、来場者の皆様は実際に試乗して使い心地を試し、じっくり品定めされていました。展示以外のブースではお待ちいただいた米のうまみを数値化する成分分析コーナーや、あつあつの豚汁が無料です。

みせていました。

農機センター統廃合に伴い新湊農機センターをリニューアルしました！



ご来場ありがとうございました！

あつあつの豚汁！





住宅借入金等特別控除申告支援会開催

2月8日(日)、JAいみず野本店3階大ホールにおいて、令和7年中に当JAで住宅ローンをご利用された方を対象に「住宅借入金等特別控除申告支援会」が開催されました。

支援会には22組の方が参加し、2月16日(月)～3月16日(月)までの確定申告に向けて住宅ローン控除の手続きを行いました。

参加された方々は、融資担当者から申告手続等の説明を受けたあと、北陸税理士会高岡支部の税理士立会いのもと、当JAの融資担当者の支援を受けて確定申告書を作成し、後日高岡税務署に提出することになります。

毎年開催しているこの支援会は、住宅ローンをご利用頂いた方へのサービスの一環として開催しており、お客様からは「気軽に相談できるため助かっている」と大変好評でした。



無料

『年金相談会』開催のお知らせ



令和6年1月より新NISAもスタートし、セカンドライフ資金の準備のため投資信託を始める方も増えています。

年金は、おひとりおひとり受取金額や最適な受取時期が異なります。セカンドライフを計画的にお過ごしいただくために、まずはご自身の年金について社会保険労務士と確認してみましょう。

開催日程

【開催日】毎月1回 日曜日に開催

令和8年 4月26日

令和8年 5月31日

令和8年 6月28日

令和8年 7月26日

令和8年 8月23日

令和8年 9月27日

令和8年 10月25日

令和8年 11月29日

各回先着 3組様限定

令和8年 12月20日

令和9年 1月24日

令和9年 2月28日

令和9年 3月28日

【開催時間】

①9:00～ ②10:00～ ③11:00～

【開催場所】

いみず野農協 本店 2階

射水市北野1555-1 (サンコーさんお隣)

お持ちいただきたい書類等

- ①ねんきん定期便(ご本人+配偶者)
- ②「年金手帳」または「基礎年金番号」がわかるもの
- ③認印(ご相談内容により必要な場合があります)



ご予約は開催日の2週間前までをお願いします。

ご予約は ☎ 0766-52-0117 (貯金為替課)まで

◀左記のQRコードを読み込むとお電話がかけられます

第10回定例理事会

日時：令和8年2月25日(水) 午後2時より
場所：JAいみず野本店 3階大ホール

◆協議事項◆

- 第一号議案 令和8年度における同一人に対する信用の供与等の最高限度決定について
 - 第二号議案 令和8年度における借入金 の最高限度額決定について
 - 第三号議案 令和8年度余裕金運用方針について
 - 第四号議案 令和7年度決算見通し及び令和8年度事業計画の概要について
 - 第五号議案 令和8年度内部監査計画について
 - 第六号議案 令和8年度コンプライアンス・プログラムについて
 - 第七号議案 令和8年度個人情報保護計画について
 - 第八号議案 定款の一部変更について
 - 第九号議案 リスク管理規程の制定及び関連諸規定類の改廃について
 - 第十号議案 公印管理規程の変更について
 - 第十一号議案 大口貸出金の申し込みについて
 - 第十二号議案 大口貸出金の条件変更について
 - 第十三号議案 業務車両のリース契約について
- 以上について協議し、全議案が承認されました。

◆報告事項◆

- 一、1月末実績報告について
 - 二、令和8年度第1四半期余裕金運用計画について
 - 三、時間外労働・休日労働に関する協定の締結について
- 以上について、報告されました。

第7回監事会

日時：令和8年2月25日(水) 午後0時30分より
場所：JAいみず野本店 2階会議室

◆協議事項◆

- 一、会計監査の概要 みのり監査法人の監査方針について
 - 二、令和7年度下期監事監査の具体的な進め方について
 - 三、その他
- 以上について審議し、全議案が承認されました。

協同の力
JAいみず野概況

(令和8年2月末日)

正組合員数	4,864人 (△ 81人)
准組合員数	7,295人 (△ 167人)
みなさまの貯金高	1,297億49百万円 (△ 61億64百万円)
みなさまへの貸出金	291億35百万円 (19億31百万円)
長期共済保有高	2,320億31百万円 (△ 75億53百万円)
購買品供給高	31億57百万円 (1億81百万円)
販売品販売高	40億25百万円 (9億21百万円)

* ()内の数字は前年同期比

法務局からのお知らせです

令和6年4月1日から

相続登記の申請が義務化されました！

不動産の相続を知った日から3年以内に手続きをしましょう。
相続登記はお早めに！



不動産登記制度イメージキャラクター「トウキツネ」

法務省HP



相続登記義務化

不動産の所有者の方へ

令和8年4月1日から

住所・名前の変更登記申請が義務化されます！

住所、氏名・名称の変更のから2年以内に手続きをしましょう。

個人も法人も

法務省HP



変更登記義務化

あなたの大切な遺言書をお預かりします

自筆証書
遺言書
保管制度

法務省HP



遺言書はうさぎガール

相続した不要な土地を手放したい！

相続土地
国庫帰属
制度

法務省HP



本制度のお問合せは富山地方方法務局登記部門まで。

富山地方方法務局

076-441-0550

富山地方方法務局魚津支局

0765-22-0461

富山地方方法務局高岡支局 0766-22-2327

富山地方方法務局礪波支局

0763-32-2361



女性部だより

伝承料理

「かいもち」

コロナ禍や熊登半島地震で中止していた、水戸田女性部の冬の恒例行事、伝承料理教室を2月18日(水)に水戸田Jコミュニティセンターにて7年ぶりに開催しました。久しぶりの開催ということもあり、20名が参加されました。



今回の料理は富山の郷土料理「かいもち」(おはぎ)です。まぶす材料は、定番のあんこときのこ粉、それに黒ゴマ、そして変わり種で昆布を準備しました。家で作ることも減ってきているようで、か



もち米からおもちを作っていきます

いもちを久しぶりに作られる方、あるいは初めての方もおられたので、取り掛かり始めは、あんこに入れる砂糖の量に悩んだり、もち米を炊く時の水の分量に悩んだりと苦戦しましたが、もち米が炊きあがってからは体が覚えていたようで一切考える事もなくスムーズに、そして瞬間に4種類のかいもちが出来上がりました。作っていく中で、「そんな漬し方ダメダメ!漬すときはこう!!」と教えあうこともあり、出来上がった料理だけが伝承ではなく、作っていく過程もまた伝承なのだ改めて感じる時間でした。

みんなで作れること、楽しく会話をしながら一緒に味わえること、当たり前の日々を過ごせることに感謝し、これを機に伝承料理が皆さんのご家庭にも根付き、永く未来へ伝わってゆけば良いと感じました。

(水戸田支部)

絵画教室に

参加して

立春を過ぎてもまだ寒い日が続く2月19日(木)、小杉支部では絵画教室を開催致しました。

日本画家の森永玲子さんを講師にお招きし、筆や絵の具など様々な準備も整えていただきました。何十年ぶりに絵筆を持つと言いながら参加者は賑やかに集いました。

まずは森永さんのこれまでの作品の一部、デッサンや下絵などを鑑賞し、その素晴らしさに圧倒され言葉もないほどでした。

つづいて、用意された半紙に、各自が思い思いに選んだ花や野菜などを下絵として描き、真っ白な団扇に向います。



直に筆やペンで一筆を描き入れることが、これほど難しく勇気の要るものだったとは思いませんでした。描き方、配置、色付けの基本から絵の具の選び方、塗り方まで

細かく教えていただいていたのでようやく筆を進めました。

恐る恐るという感じの方、大胆に進める方、それぞれの団扇に生き生きとした茄子や人参、やさしい水仙や蠟梅があざやかに描かれていきました。

日常にない集中力と新しい興味を引き出される二時間余りで、ほめて伸ばす「指導の森永さんのおかげで唯一の作品を仕上げる事ができました。記念にと撮った集合写真には、心のこもった力作の団扇を手に満足そうな笑顔のみんなが並んで、一足早く明るい春が来たようでした。

(小杉支部)



世界でひとつの
うちわができました!



今後の日程

4月11日(土) 富山県女性協総会

育てる楽しみ、食べる幸せ。

家庭菜園は究極の娯楽=5楽!

家庭菜園5つの楽しみをご紹介します



小さな種から始まる物語。毎日の手間が、緑の命を育てる幸せに変わる。



待ちに待った瞬間! 自分の手で摘み取る喜びは、家庭菜園ならではの褒美。



採れたての野菜を食卓へ。新鮮な味わいが、家族の笑顔をもっと増やす。



分け合うことで広がる幸せ。家庭菜園の恵みは、心まで豊かにしてくれる。



土と向き合い、季節を知る。育てることで自然と暮らしの知恵が身につく。

家庭菜園を楽しむ強い味方

ミニ耕うん機なら

JAへ

JAならここが安心!

豊富な品揃え

多数の取扱メーカーを揃え、あなたの「欲しい!」がきっと見つかる

メンテナンス

シーズン前の点検や突発的なトラブルまで、JAの整備士があなたをサポート!

ご相談

富山県内20カ所! お近くのJA農機センターにてあなたの「困った」に対応!

 富山県JAグループ/JA全農とやま

お問い合わせはお近くのJA農機センターへ

いみず野農機センター TEL: 52-0455
新湊農機センター TEL: 82-8530

お詫びと訂正

広報3月号「たくましい農業推進大会」の表彰者名簿に誤りがございました。下記の通り訂正させていただきます。

誤 (農) 下村三箇

代表理事組合長 前川 和広様 (東部支店)



正 (農) 下村三箇

代表理事組合長 前川 和弘様 (東部支店)